

# お知らせ

平成22年2月8日

資料提出先：鳥取県政記者クラブ  
倉吉記者クラブ  
米子市政記者クラブ

## アンケート調査を基に 鳥取県版「ヒヤリ・ハット地図」を作成しました ～交通事故抑制に向けて危険箇所の共有～

### 【概要】

国土交通省中国地方整備局では、アンケート調査を実施し、**お寄せ頂いた情報（3,085件）**を基に、鳥取県版「ヒヤリ・ハット地図」を作成しました。

「ヒヤリ・ハット地図」とは、**国道を日常利用されている皆様が「ヒヤリ・ハットした体験」**を地図にまとめたものです。

この度、平成18年3月に作成した国道9号米子市版「ヒヤリ・ハット地図」を、**一般国道9号、29号、53号の鳥取県全域に拡大し、より多くの利用者が身近な危険箇所の情報を確認**できるようになります。

また、頂いた貴重なご意見を参考に、今後の交通安全事業に役立て、誰もが安全で安心して利用できる国道を目指します。

### 問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所  
TEL：0857-22-8435(代) FAX：0857-29-8548

副所長（道路） かくだ しんいち  
角田 真一

【担当】 道路管理第二課長 とりやま よしのり  
鳥山 義則

【広報担当】 調査設計課長 くまなか たつひこ  
熊中 龍彦

【対象路線】 9号（岩美町～鳥取市）、29号（若桜町～鳥取市）  
53号（智頭町～鳥取市）  
青谷羽合道路（鳥取市青谷～長和瀬）

鳥取河川国道事務所ホームページアドレス  
<http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/>

国土交通省 中国地方整備局 倉吉河川国道事務所  
TEL：0858-26-6221(代) FAX：0858-26-6299

副所長（道路） よしおか はるひこ  
吉岡 晴彦

【担当】 道路管理課長 やまね けいたろう  
山根 圭太郎

【対象路線】 9号（湯梨浜町～米子市）、山陰道（名和IC～米子西IC）  
青谷羽合道路（湯梨浜町小浜～羽合IC）

倉吉河川国道事務所ホームページアドレス  
<http://www.cgr.mlit.go.jp/kurayoshi/>

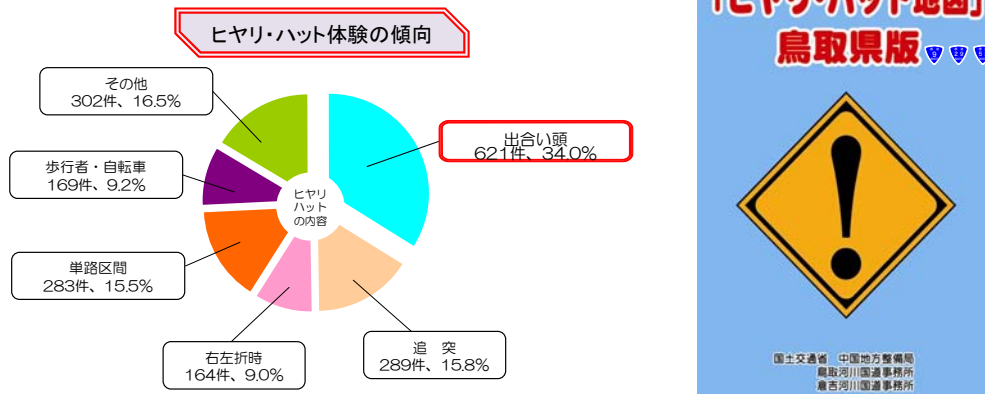
## ○『ヒヤリ・ハット地図』作成の目的

- ・道路利用者が、感じている身近な危険箇所を確認し、認識することで交通事故の抑制につながります。
- ・道路管理者は、道路利用者と危険箇所の情報の共有化を図り、危険箇所に対する交通安全対策を実施し、誰もが安全で安心して利用できる国道を目指します。

## ○『ヒヤリ・ハット地図』の作成方法

鳥取県版『ヒヤリ・ハット地図』作成にあたり、国土交通省が管理している一般国道9号・29号・53号の道路利用者、運輸事業者、学校等を対象に平成20年8月から9月にかけて、「ヒヤリ・ハット」した体験を聞くアンケート調査を実施しました。

アンケート調査の結果、「交差点」や「沿道からの出入り」の【出会い頭】が最も多いということがわかりました。



アンケート調査の結果を踏まえ、鳥取河川国道事務所と倉吉河川国道事務所は共同で鳥取県版『ヒヤリ・ハット地図』の原案を平成21年3月に作成しました。

鳥取県版「ヒヤリ・ハット地図」(原案)の内容について「鳥取県交通安全アドバイザー会議」を開催し、委員の意見・指導・助言等を元に作成しました。

## ○鳥取県交通安全アドバイザー会議（アドバイザー：鳥取大学 谷本准教授）

鳥取県内における主要交通安全事業施策の実施に関する技術的助言、主要施策の効果・評価に関する指導・助言、道路交通環境の安全を図るための新規施策に関するアドバイスを諮るための会議。

### ●アドバイザー会議の経緯

- ・第1回：ヒヤリ・ハット地図の取り組み報告（平成21年9月3日）
- ・第2回：ヒヤリ・ハット地図の記載内容等についての議論(平成21年10月6日)
- ・第3回：ヒヤリ・ハット地図の公表方法等についての議論（平成21年11月12日）

## ○鳥取県版「ヒヤリ・ハット地図」について

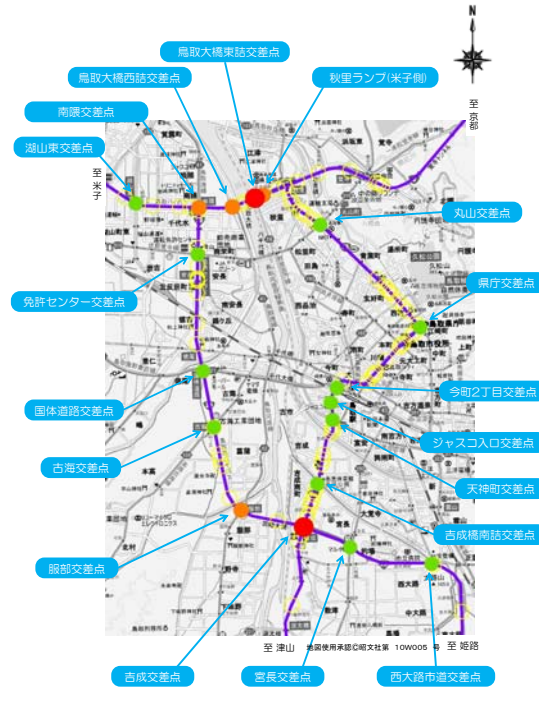
- ①鳥取河川国道事務所、倉吉河川国道事務所のホームページで公開。
- ②ポケットサイズ版の「ヒヤリ・ハット地図」を国土交通省事務所・出張所・国道沿線市町村役場・警察署・道の駅等に設置予定です。

# 「ヒヤリ・ハット地図」 鳥取県版

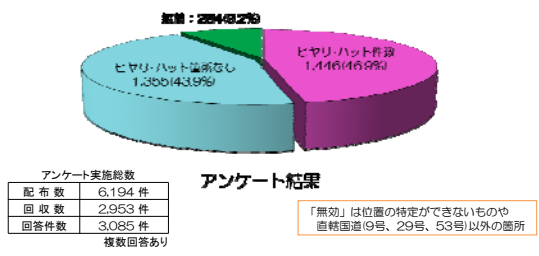


国土交通省 中国地方整備局  
鳥取河川国道事務所  
倉吉河川国道事務所

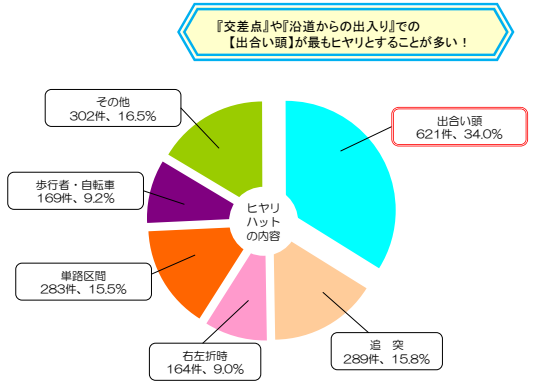
## 鳥取地区ヒヤリ・ハット指摘箇所



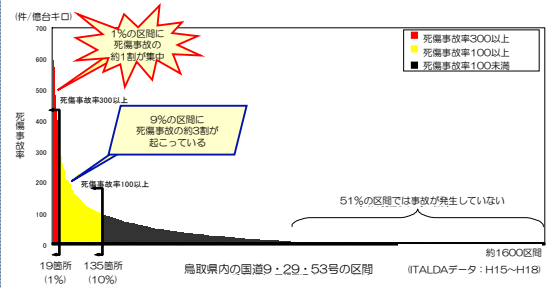
## ヒヤリ・ハットアンケートの結果



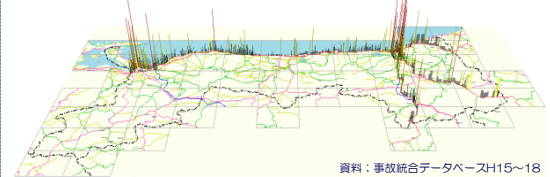
## ヒヤリ・ハット体験の傾向



## 鳥取県内の事故の状況



## 鳥取県内の死傷事故率



**死傷事故率とは？**  
1km区間を1台の自動車が走行した時に、その区間で死傷事故が発生する割合で、「死傷事故の起こりやすさ」の目安となります。  
死傷事故率 = (死傷事故件数(件/年) / 自動車走行台キロ) × 100  
※自動車走行台キロ=走行台数×走行キロ (1台キロ当たり換算したものです)

**道の相談室**  
幅広い道路に関する相談を受け、皆さんからいただいたご意見・ご要望等に適切に対応させていただきます。

TEL: 0120-106-497  
FAX: 086-255-5669

受付時間 (窓口対応)  
AM9:30～PM5:00 (土曜・日曜・年末年始を除く)

http://www.cgr.mlit.go.jp/soudan/  
●鳥取河川国道事務所「道の相談室」  
TEL: 0857-26-0900  
●倉吉河川国道事務所「道の相談室」  
TEL: 0858-26-0900

**道路緊急ダイヤル**  
道路の異状を見つけたらご一報下さい

ダイヤルのかけ方 通報の場所 通報の場所 通報の場所

道路緊急ダイヤル 通報費 ¥9910

※運用エリアは中国地方です。

**ヒヤリ地図のお願い**

- ☆みんなで危険箇所を確認しよう
  - あなたの身近なところの危険箇所を確認してください。
  - 多くの人が危険箇所を確認することで交通事故の削減につなげよう。
- ☆地域のヒヤリ地図を作ってみよう
  - 地域で利用される道路で危険箇所を確認してヒヤリ地図を作ってみよう。
- ☆ヒヤリ地図を更新しよう
  - あなたの気づいた危険箇所は地図に書き込んで使ってください。
  - 気づいた箇所を国土交通省に教えてください。ヒヤリ地図の更新や安全対策の検討の時に参考にさせていただきます。

【お知らせ】  
危険箇所の情報

- 危険箇所の場所
- 目印となる建物や施設、交差点名等
- 危険箇所の状況
- あなたや相手の位置関係
- 道路や沿道の状況

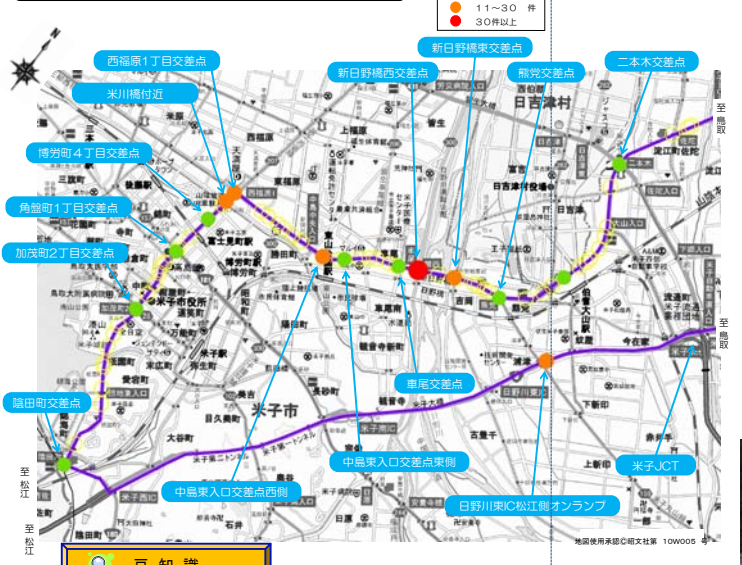
これらを見取り図にしてくださいとありがたいです。

このパンフレットに関するお問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局  
鳥取河川国道事務所  
道路管理第二課  
〒680-0803 鳥取市田原町4丁目400番地  
TEL: 0857-22-8435 FAX: 0857-29-1819  
ホームページアドレス: http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/

国土交通省中国地方整備局  
倉吉河川国道事務所  
道路管理課  
〒692-0019 倉吉市堀底町1丁目19番地  
TEL: 0858-26-6239 FAX: 0858-26-6249  
ホームページアドレス: http://www.cgr.mlit.go.jp/kurayoshi/

## 米子地区ヒヤリ・ハット指摘箇所



**豆知識**

ハインリッヒの法則 (労働災害の経験則)  
1:29:300  
アメリカの統計ハインリッヒが発表した法則  
1件の重大事故に対して、29件の軽微事故があり、300件のヒヤリ・ハットがある

1件の重大事故(死傷)・障害  
29件の軽微事故  
300件のヒヤリ・ハット

## 道路に青いところがある！

出会い頭や追突などの事故を防止するため、青色の舗装で注意を促す対策を行っています。

対策事例：53号用瀬トスク前

## 皆様の意見をもとに

●事故発生状況の分析を行う  
●対策が必要な箇所を抽出する  
●対策の検討・立案を行う

●新たな(追加する)対策を行う  
●対策の評価を公表したり、同じような危険箇所への対策に生かす

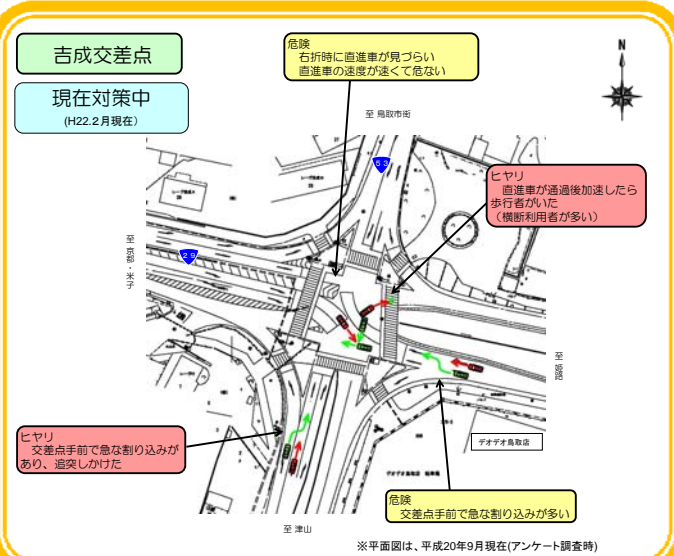
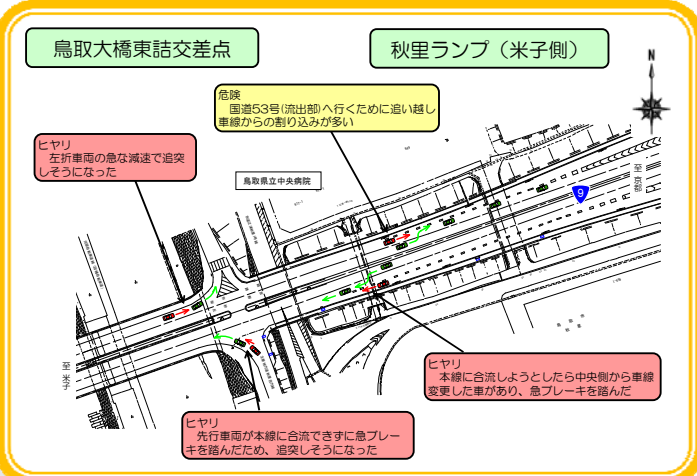
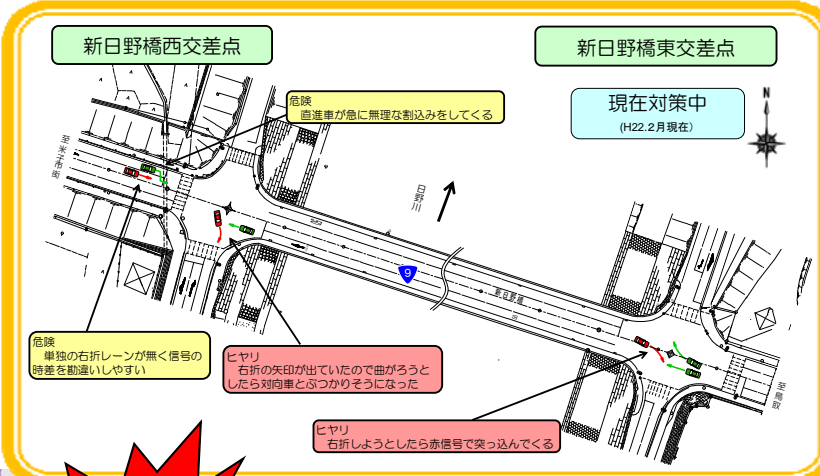
**PLAN 計画** → **ACTION 新たな行動**

交通事故を減らすために！  
～対策の進め方～

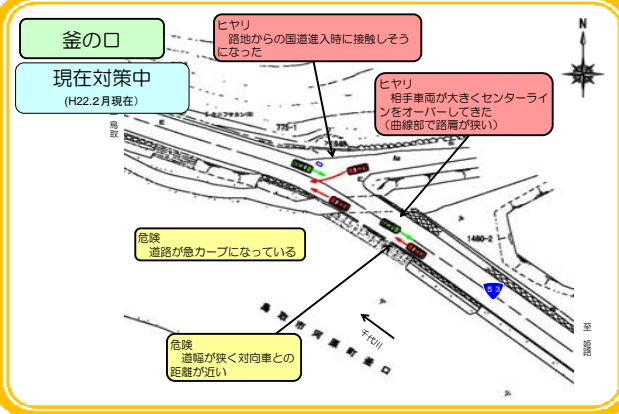
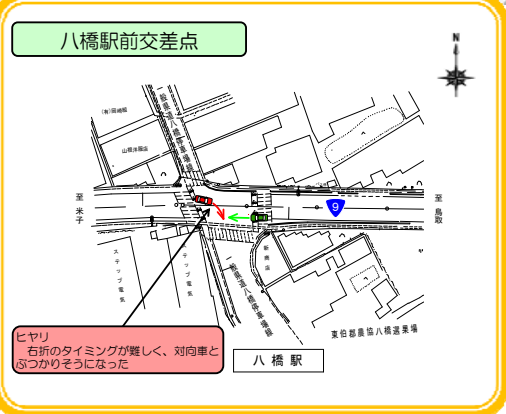
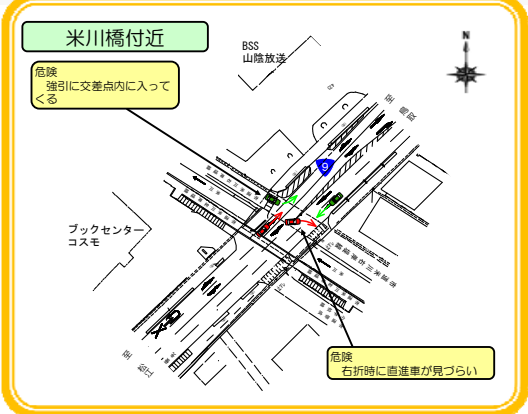
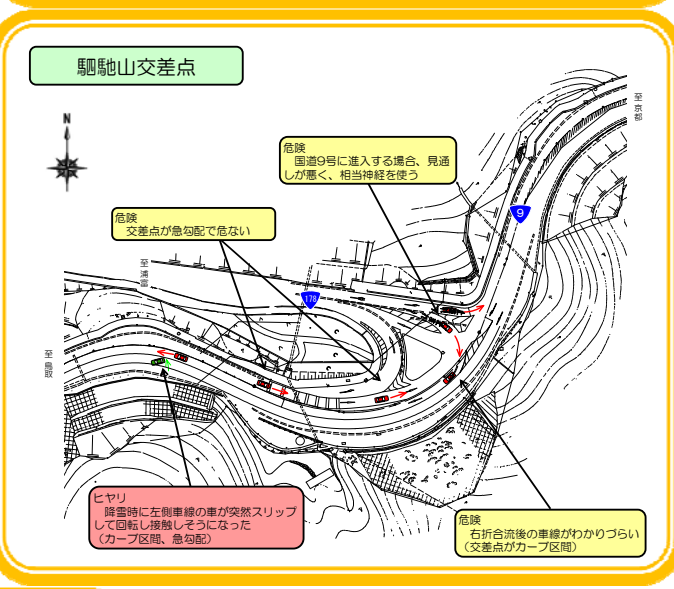
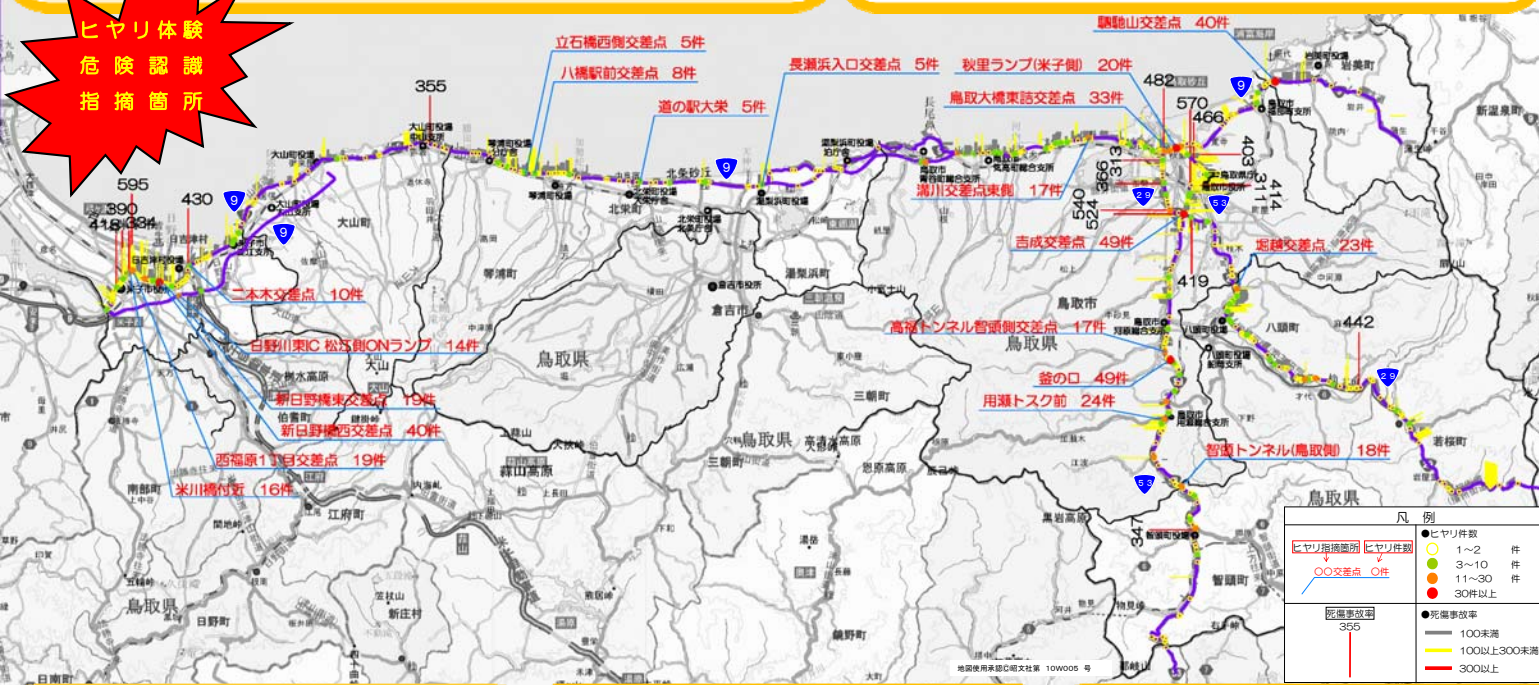
**DO 実行** → **CHECK 評価**

●道路・歩道の改善を行う  
●安全対策など『ハード』『ソフト』の両面から対策を実施する

●対策の効果を検証する  
●皆様の意見を参考にしながら、更なる対策の必要性を評価する



**ヒヤリ体験  
危険認識  
指摘箇所**



### ヒヤリ体験とは

交通事故には至らないものの、一歩  
間違えれば交通事故になる可能性が  
高かった体験

### 危険認識とは

実際にヒヤリ体験をしたわけではな  
いが、危険が感じられたり、そのた  
めに注意している状況

○ : 自分  
● : 相手